遊YOU米 たわら新聞 第39号

遊佐町共同開発米部会広報部編集　平成23年8月

東北の農家が元気を出す！諦めない米作り

検査結果の公開

遊佐町共同開発米部会では、田んぼの土や田んぼに入る水の検査を行い、検査結果をすべて即時公表しております。連合会のＨＰ等に掲載されております。現在までの田んぼの土・水に関して放射性物質は検出されていません（検出限界20Bq/Kg）。今後も稲の生育にあわせて検査を行っていきます。サンプルとなる田んぼを増やし、田んぼの土を乾燥させて福島の検査場に送る工程を継続し、結果を速やかに公表します。

又、新たな問題として浮上してきた放射性物質を含む可能性のある汚泥肥料があります。

我が開発米部会では、以前から汚泥肥料の使用を認めておりません。汚泥肥料に含有される可能性がある重金属等の問題等があったからです。ご質問等ありましたら、生活クラブを通じて頂ければ回答していきます。少しでも組合員の食に対する不安や悩みを解消できたらと考えています。

生活クラブ組合員と開発米部会員一丸となり困難な状況を乗り越えて行きましょう。

再募集です

部会実験事業名について

遊佐町で行われている、無農薬実験等から農薬に変わる新しい技術の確立や方向性を模索する事、減農薬・減化学肥料、又収量の安定化を追求し、継続のできる環境保全・循環型農業を行う事が目的であり、遊佐町での実験プロジェクトは無農薬実験だけでは無く様々な取り組みが行われている事を知ってほしいのです。実験は、朱鷺放鳥プロジェクト・無農薬栽培実験　・菜種実験・無農薬栽培実験・3 成分米実験・有機肥料開発・循環型農業・農業用水を利用した水力発電等です。昨年度の応募数が数少ない状況で選考するまでに至りませんでした。今回の募集と昨年の応募を合わせて再度選考させて頂きます。二年にわたると言う事で豪華賞品を準備しております。

部会の宛名は長いので、➪の住所を切り貼りしてご使用ください。お待ちしております。

お米生産者500人メッセージ

池田 恒紀 39歳　水上 班

みなさんこんにちは米作りをはじめて９年目になりました。９年目・・・会社員であればホワイトカラーでもブルーカラーでも新人という枠ではないですよね？しかし米作りではまだまだ本当に知らない事が多く、自然にも農政にも翻弄されて自分の力不足に悩んで迷って作ってきたこれまででした。今年については３月に発生した東日本大震災の地震と津波、さらには原発事故に関する問題によって多くの方々が様々な被害を受けている現状を考えると、そんな皆様に心からのお見舞いをすると共に、今米作りを続けられる事の幸せをかみしめております。生きる事は食べる事、これからも悩んで迷いながら米作りに向き合っていきたいと考えています。いままでの歴史を大事にし、これからの共同開発米を一緒に育てていきましょう！

感想・ご意見お待ちしています

〒999-8301　山形県飽海郡遊佐町遊佐広表6-1
遊佐町共同開発米部会事務局（JA庄内みどり遊佐営農課内）
Tel.0234-72-3234　E-mail.yuyou@ja.midorinet.or.jp
URL.http://www.midorinet.or.jp/yuyou/